



22130114



JAPANESE A: LITERATURE – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A : LITTÉRATURE – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A: LITERATURA – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Monday 13 May 2013 (morning)

Lundi 13 mai 2013 (matin)

Lunes 13 de mayo de 2013 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied and compare and contrast these works in response to the question. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.
- The maximum mark for this examination paper is *[25 marks]*.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. En basant votre réponse sur au moins deux des œuvres de la troisième partie que vous avez étudiées, vous devez comparer et opposer ces œuvres dans le cadre du sujet. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la troisième partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à apporter des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est *[25 points]*.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Conteste una sola pregunta de redacción. Base su respuesta en al menos dos de las obras estudiadas de la Parte 3, comparándolas y contrastándolas en relación con la pregunta. Las respuestas que no se basen en al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán una puntuación alta.
- No está permitido traer copias de las obras estudiadas a la sala de examen.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es *[25 puntos]*.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。その際、授業で学習したPart 3（ジャンル別部門）の、少なくとも二作品に言及しなさい。Part 3の二作品を使用していない場合は減点となります。なお、エッセイを書くにあたっては、必ず作品を比較対照すること。

物語・小説

1. 物語や小説において、イメージやシンボルやモチーフが用いられていることがあります。それはどのような効果をあげていますか。イメージ、シンボル、モチーフのうち一つ又は二つを選び、学習した二つ以上の作品から例をあげて比較し論じなさい。
2. あなたの学習した作品の時代背景は、どのように描かれていますか。又それは、主題に対してどのような効果をもたらしていますか。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
3. 小説や物語の作者は、どのような工夫をして作中人物を創造していますか。それは主題とどのような関わりをもっていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

4. 作家の大切な役割は、普通の読者が理解できるようなスタイル（文体）で、読者に楽しさと教訓を与えることであるという考え方があります。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
5. 多くの作品において、筆者はどのように効果的に、今までの社会規範や習慣に対して新しい見解を指し示していますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
6. あなたの学習した作品において、筆者は自然をどのように用いて作品に深さと味わいを与えていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて比較し、論じなさい。

詩歌

7. あなたの学習した作品の中で、五感に鋭く訴えるイメージはどのように用いられていますか。二つ以上の作品から例をあげて比較し、その効果について考えるところを述べなさい。
8. 詩歌の作者は、作品の雰囲気を作り出す為にリズムや韻律をどのように用いていますか。又それは作品にどのような効果を与えていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
9. 詩歌の作者は、作品の主題を伝えるために、どのような比喩やシンボルを用いていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

戯曲

10. 劇作品の背景としての舞台装置や小道具は、作品の主題に対してどのような効果を与えていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて比較し論じなさい。
 11. 悲劇、喜劇等の作品において、観客又は読者がその登場人物に共感出来るようにするために、劇の作者はどのような技法を用いていますか。学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。
 12. 戯曲における沈黙は、ときには言葉よりも多くを語ると言われていています。学習した二つ以上の作品から例をあげて比較し、それが劇の展開にどのような効果を与えているかを論じなさい。
-